

市バス、福祉バスに関する アンケートについて(速報)

平成30年9月4日
嘉麻市 地域活性推進課

1 アンケートについて

1 趣旨

このアンケート調査は、平成29年度策定の「嘉麻市地域公共交通網形成計画」に基づき、「一体性」「安全性」「利便性」「持続性」の観点から、誰でも同じように、同じ負担でバスを利用できることを目的とし、市バスの適切な運賃設定等を検討するため、アンケート調査を実施するものです。

2 アンケート対象者

本市在住の18歳以上の中から無作為に3,000人を抽出

3 調査方法

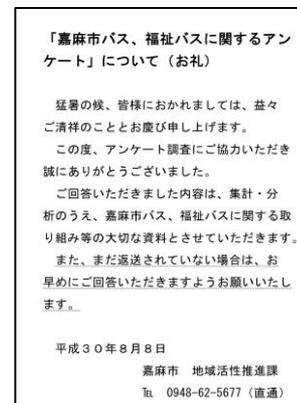
郵送による送付・返送方式

4 アンケートの内容

- ・公共交通の利用頻度
- ・ 〃 利用目的
- ・市バスの運賃
- ・バスの将来的な利用 等

5 実施時期

平成30年7月13日（金） 発送
平成30年8月 8日（水） 御礼ハガキの発送



※ アンケート作成、回答入力、分析等の作業は、すべて職員で実施します。

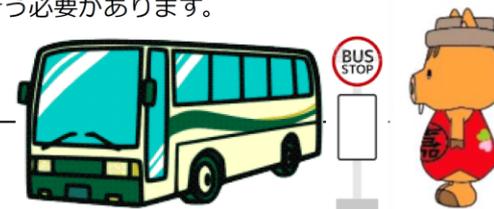
嘉麻市バス、福祉バスに関するアンケート

表面

現在、嘉麻市では「嘉麻市公共交通網形成計画」を策定し、市内公共交通全体の見直しを行っています。すべての市民が分かりやすく、同じように利用できるようにするための福祉バスの市バス統合（※市バスは有料です。）をはじめ、乗り継ぎの改善、様々な施設への乗り入れ等利便性の向上を目指しております。しかし、現在の10%と低迷する市バスの収支率や著しく乗車数の少ない路線の存在から、安全性を確保しながら、将来にわたり運行を継続することは難しい状況であり、運賃や運行形態の見直しについても検討を行う必要があります。

みなさんのご意見をお聞かせください。

※「嘉麻市公共交通網形成計画」の詳細は、嘉麻市ホームページ及び各庁舎情報コーナーでご覧いただけます。



以下の設問にお答えください。

問1 あなたの性別、居住地域等についてご記入をお願いします。

- ① 性別 ()
- ② 居住地域 (山田・稲築・碓井・嘉穂) 地域 ※いずれかに○をつけてください
- ③ 年齢 (10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上)
※いずれかに○をつけてください
- ④ 自家用車の運転 (運転する・運転しない) ※いずれかに○をつけてください

問2 公共交通（バス、電車、タクシー）の利用頻度についてお聞かせください。
（該当するものの番号を○で囲んで下さい。）

- 1 ほぼ毎日 2 週3、4日 3 週1、2日
- 4 月に数日 5 年に数回 6 全く利用しない

「6」と回答された方は、裏面の問5へお進みください。

問3 現在、通勤、通学、買い物、通院等、日常生活の移動手段としてよく利用している公共交通機関についてお聞かせください。
（該当するものの番号を○で囲んで下さい。（多い順に3つまで））

- 1 市バス
- 2 福祉バス
- 3 西鉄バス
- 4 電車
- 5 タクシー
- 6 その他 ()

問4 公共交通機関（バス、電車、タクシー）を利用して外出するときの主な目的（施設）をお聞かせください。
（該当するものの番号を○で囲んで下さい。（多い順に3つまで））

- 1 通勤 2 通学 3 買い物 4 通院
- 5 食事、社交、娯楽 6 その他 ()

※ 裏面へお進みください。

嘉麻市バス、福祉バスに関するアンケート

裏面

問5 今後、市バスの利便性を保ちながら、将来にわたってバス運行を行うためには、現在100円に設定されている**市内運賃**を見直す必要があります。運賃設定として適当であると思う金額についてお聞かせください。
(該当するものの番号を○で囲んで下さい。)

- 1 200円/回
- 2 300円/回
- 3 400円/回
- 4 その他 (円)

問6 今後、市バスの利便性を保ちながら、将来にわたってバス運行を行うためには、現在300円である**桂川駅・嘉穂総合高校行き等市外への便の運賃**も見直す必要があります。運賃設定として適当であると思う金額についてお聞かせください。(該当するものの番号を○で囲んで下さい。)

- 1 400円/回
- 2 600円/回
- 3 800円/回
- 4 その他 (円)

問7 バスの利用者が著しく少ない路線が存在しています。このような路線に対するご意見をお聞かせください。
(該当するものの番号を○で囲んで下さい。)

- 1 継続して運行するべきである。
- 2 廃止すべきである。
- 3 予約型(デマンド型)運行※に切り替えるべきである。
- 4 その他 ()

※予約型(デマンド型)運行とは、乗客から事前に連絡(予約)があった場合にのみ運行を行い、予約がない場合は運行を行わない運行形態で、利用者がいない便の運行を削減することが可能です。ただし、利用する場合、電話等での事前予約が必要となります。また、運賃は通常の市バスと比較して高めの設定となります。

問8 現在は、自家用車を利用して、バスを使っていない方もいらっしゃると思いますが、今後、高齢化等が進むことが予想されている嘉麻市の将来のまちづくりを考えた際、公共交通の維持確保は非常に重要な要素となります。しかし、今のままの運賃収入等では、古くなった車両の更新ができない等、「安全性」や「利便性」を確保したバス運行ができなくなることも想定されます。

そこで、将来的にバスの運行を維持し続けるための方策として、公共交通の利用促進やバスの更新、設備の充実等に利活用方法を限定した基金の設置を検討しています。

もし、公共交通に関する基金を設置し、寄付をお願いした場合、ご協力いただけるかお聞かせください。

(該当するものの番号を○で囲んで下さい。)

- 1 協力する
- 2 協力しない

その他、公共交通に関するご意見、ご要望をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

・ 広報嘉麻7月号掲載記事

ご協力の
お願い

市バス料金等に関するアンケート

昨年度、策定した「嘉麻市地域公共交通網形成計画」に掲げる、「一体性」、「安全性」、「利便性」、「持続性」の4つの方針に基づいて、公共交通の見直しを行っています。

「利便性」の観点から、福祉バスの市バス統合等、公共交通体系を整理することですべての市民が制限なく利用できるように利便性の向上を図ります。また、「持続性」の観点から、現在、収支率が10%と低迷する市バスを将来にわたって運行し続けるためには、運賃設定についても見直しを行う必要があります。

運賃設定について検討を進めるにあたり、市民のみなさんを対象としたアンケートを実施します。

アンケートの内容

- 市バスの運賃について
- 福祉バスの市バス統合について
- 公共交通の利用頻度や目的について
- 将来的な公共交通の利用について 等

対象者 嘉麻市在住の18歳以上の中から無作為に3,000人を抽出

調査方法 郵送による送付・返送方式

実施時期 7月頃

アンケートの封書がご自宅に届きましたら、ご協力をお願いします。

・ 福祉バス、市バス車内掲示



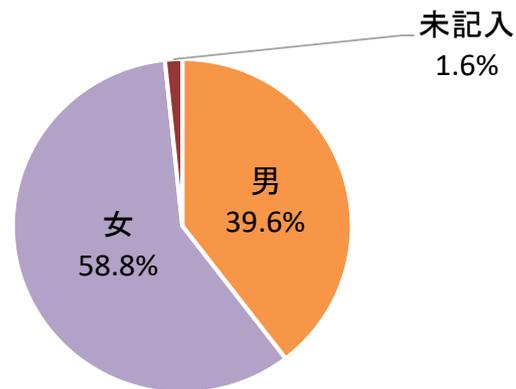
アンケートの集計結果

アンケート配布数	3,000通
アンケート回収数	1,152通
回収率	38.4%

【問1】 あなたの性別、居住地域等についてご記入をお願いします。

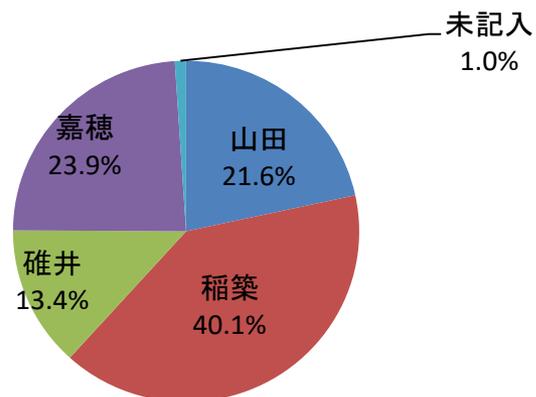
① 性別

	人数	割合
男	456	39.6%
女	677	58.8%
未記入	19	1.6%
合計	1,152	100.0%



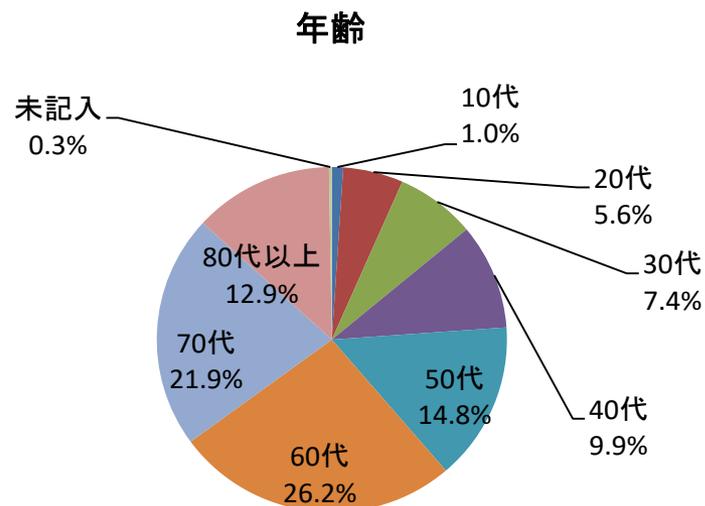
② 居住地域

	人数	割合
山田	249	21.6%
稲築	462	40.1%
碓井	154	13.4%
嘉穂	275	23.9%
未記入	12	1.0%
合計	1,152	100.0%



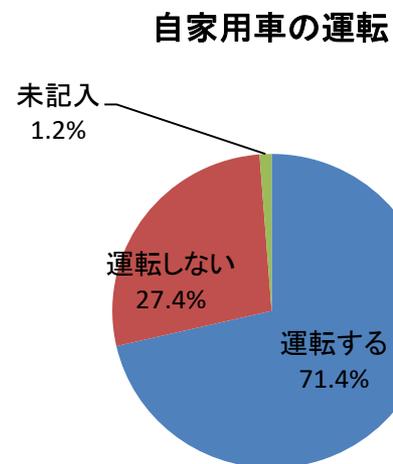
③ 年齢

	人数	割合
10代	12	1.0%
20代	64	5.6%
30代	85	7.4%
40代	114	9.9%
50代	171	14.8%
60代	302	26.2%
70代	252	21.9%
80代以上	149	12.9%
未記入	3	0.3%
合計	1,152	100.0%



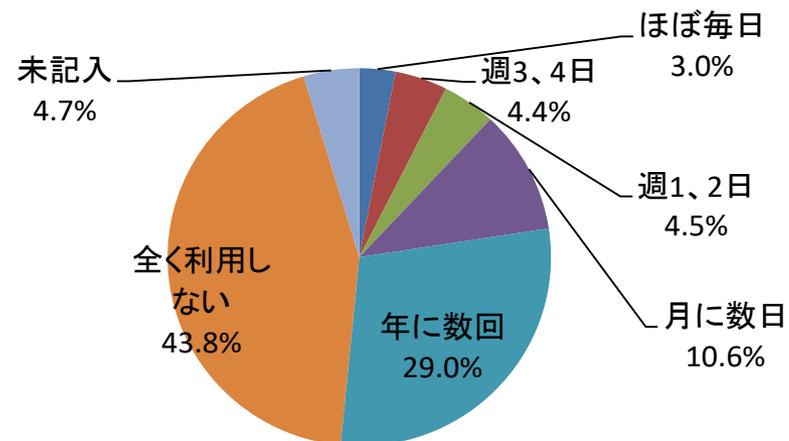
④ 自家用車の運転

	人数	割合
運転する	823	71.4%
運転しない	315	27.4%
未記入	14	1.2%
合計	1,152	100.0%



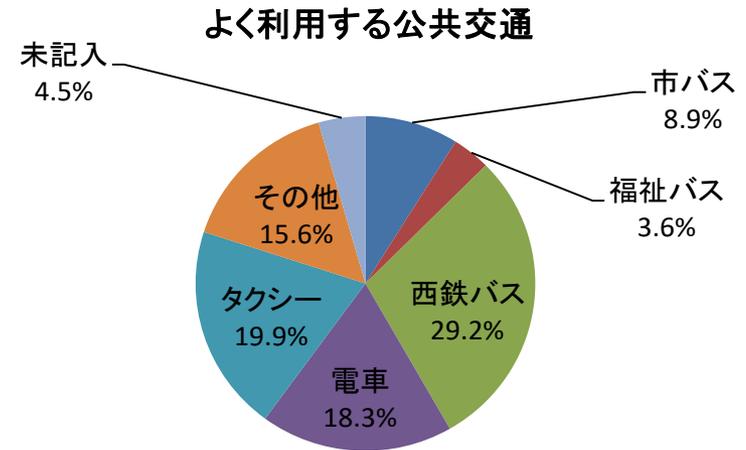
【問2】 公共交通（バス・電車・タクシー）の利用頻度についてお聞かせください。

	人数	割合
ほぼ毎日	35	3.0%
週3、4日	51	4.4%
週1、2日	52	4.5%
月に数日	122	10.6%
年に数回	334	29.0%
全く利用しない	504	43.8%
未記入	54	4.7%
合計	1,152	100.0%



【問3】 現在、通勤、通学、買い物、通院等、日常生活の移動手段としてよく利用している公共交通機関についてお聞かせください。(多い順に3つまで)

	人数	割合
市バス	106	8.9%
福祉バス	43	3.6%
西鉄バス	347	29.2%
電車	218	18.3%
タクシー	237	19.9%
その他	185	15.6%
未記入	53	4.5%
合計	1,189	100.0%



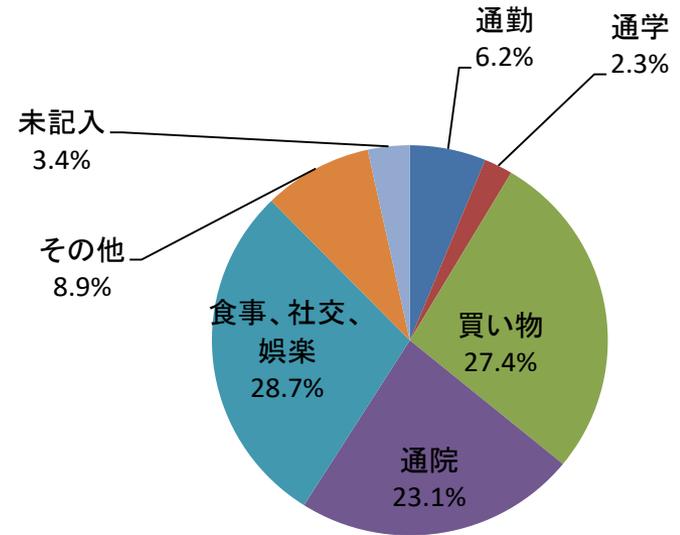
※【問2】で1～5を回答した人に対する回答であったが、6(全く利用しない)を選択している人が回答している場合も含む。

その他の意見

- ・車(自分、家族、知人等)
- ・自転車
- ・バイク
- ・利用施設の車
- ・社用車
- ・選択肢にある公共交通、または公共交通機関以外の回答

【問4】 公共交通機関（バス、電車、タクシー）を利用して外出するとき主な目的（施設）をお聞かせください。
（多い順に3つまで）

	人数	割合
通勤	69	6.2%
通学	26	2.3%
買い物	304	27.4%
通院	256	23.1%
食事、社交、娯楽	318	28.7%
その他	99	8.9%
未記入	38	3.4%
合計	1,110	100.0%

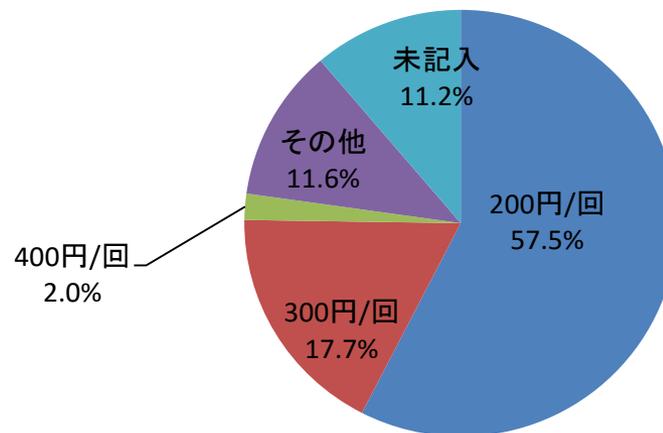


その他の意見

- ・旅行、観光
- ・仕事、研修、会議
- ・教会
- ・冠婚葬祭
- ・遠方への用事
- ・健康、福祉施設
- ・公共施設
- ・家族や知人の家、帰省
- ・選択肢にある目的、または目的以外の回答

【問5】 今後、市バスの利便性を保ちながら、将来にわたってバス運行を行うためには、現在100円に設定されている市内運賃を見直す必要があります。運賃設定として適当であると思う金額についてお聞かせください。

	人数	割合
200円/回	667	57.5%
300円/回	205	17.7%
400円/回	23	2.0%
その他	134	11.6%
未記入	130	11.2%
合計	1,159	100.0%

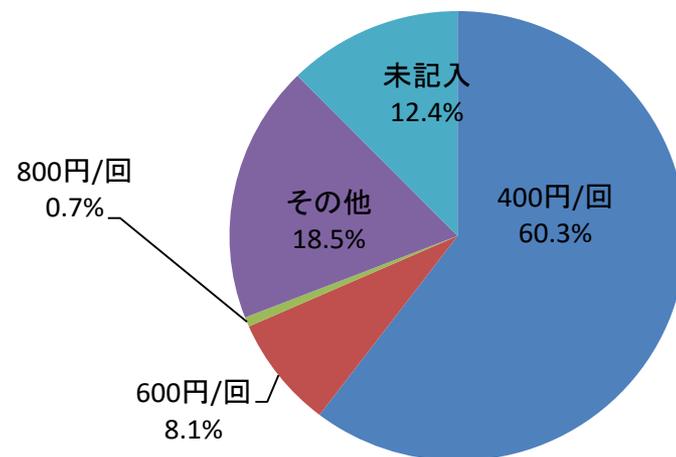


その他の意見

- ・無料
- ・50円/回
- ・100円/回
- ・110円/回
- ・120円/回
- ・150円/回
- ・150～170円/回
- ・150～200円/回
- ・170円/回
- ・200～300円/回
- ・250円/回
- ・500円/回
- ・距離に応じた金額設定
- ・他公共交通機関に合わせた金額設定
- ・廃止すべき

【問6】 今後、市バスの利便性を保ちながら、将来にわたってバス運行を行うためには、現在300円である桂川駅・嘉穂総合高校行き等市外への便の運賃も見直す必要があります。運賃設定として適当であると思う金額についてお聞かせください。

	人数	割合
400円/回	697	60.3%
600円/回	93	8.1%
800円/回	8	0.7%
その他	214	18.5%
未記入	143	12.4%
合計	1,155	100.0%

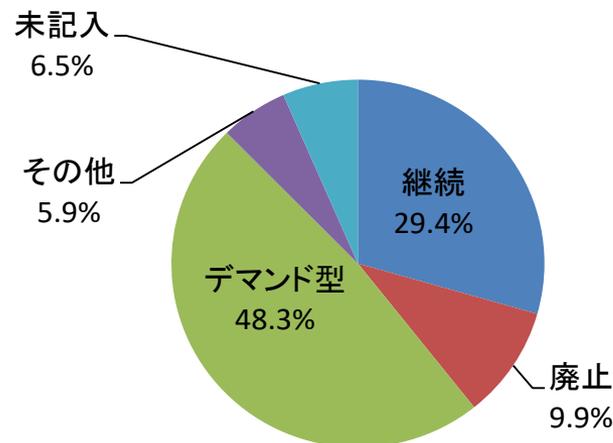


その他の意見

- ・無料
- ・100円/回
- ・150円/回
- ・200円/回
- ・300円/回
- ・300～400円/回
- ・310円/回
- ・320円/回
- ・330円/回
- ・350円/回
- ・400～500円/回
- ・400～600円/回
- ・500円/回
- ・590円/回
- ・1000円/回
- ・距離に応じた金額設定
- ・他公共交通機関に合わせた金額設定
- ・廃止すべき

【問7】バスの利用者が著しく少ない路線が存在しています。このような路線に対するご意見をお聞かせください。

	人数	割合
継続	346	29.4%
廃止	116	9.9%
デマンド型	568	48.3%
その他	69	5.9%
未記入	77	6.5%
合計	1,176	100.0%



【問8】公共交通の利用促進やバスの更新、設備の充実等のための協力をお願いした場合、ご協力いただけるかお聞かせください。

	人数	割合
協力する	886	76.9%
協力しない	128	11.1%
未記入	138	12.0%
合計	1,152	100.0%

